

# 土 木 費

## 1 土木総務

◎用地取得費

○用地取得費

### (1) 道路敷地寄付に伴う分筆費用補助金【管理課】

道路網の整備を促進し、公共の福祉の促進を図るため、道路敷地寄付に伴う測量費等について補助金を交付しました。

- ・件 数 4 件（地権者 4 人）
- ・面 積 77 筆（面 積 1,442.99 m<sup>2</sup>）
- ・補助金額 2,806,320 円

## 2 道路橋りょう総務

◎道路管理費

○道路管理費

### (1) 道路管理【管理課】

道路管理の一環として、境界査定及び道路線の認定・廃止を実施し、また道路占用道路工事施行承認に係わる協議指導を行うとともに、市道の安全確保のために路肩等の除草を実施しました。

ア 道路占用許可件数	842 件
イ 道路工事施行承認件数	109 件
ウ 法定外公共物占用許可件数	68 件
エ その他の協議件数	119 件
オ 道路線認定	6 路線
カ 道路線廃止	0 路線
キ 境界査定 一般申請	147 件
公共申請	2 件
境界確定協議書交付申請	260 件
道路幅員証明願	33 件

### (2) 国土交通省河川占用部分及び市道路肩等除草委託【管理課】

番号	工 種	箇 所	金 額	概 要
1	河川占用除草	江戸川堤防敷(関宿江戸町～岡田)	1,652,400 円	12,880 m <sup>2</sup> ×3 回刈
2	河川占用除草	江戸川堤防敷(岡田～今上)	6,102,000	36,118 m <sup>2</sup> ×3 回刈
3	河川占用除草	利根川堤防敷(関宿三軒家～小山は耕地)	1,296,000	10,928 m <sup>2</sup> ×3 回刈 5,404 m <sup>2</sup> ×1 回刈
4	市道路肩部除草	市 内 全 域	14,560,560	58,795 m <sup>2</sup>
5	立木伐採枝下ろし及び除草	市 内 全 域	1,134,000	
合 計			24,744,960	

### (3) 自治会及び市民が行う道路清掃に対して、指定ごみ袋を配布【管理課】

自治会及び市民が自主的に行う道路清掃に対して、指定ごみ袋を配布し道路美化が図られました。

配布した自治会・市民の内訳	配布した指定ごみ袋の内訳
38 自治会 市民 18 人	可燃ごみ (40%) 1,190 枚 不燃ごみ (40%) 611 枚

◎道路台帳整備費

○道路台帳整備費

(1) 道路台帳加除修正委託【管理課】

市道の認定・廃止及び道路改良工事などにより、道路台帳に変更が生じた箇所について調書、図面を加除しました。

委託内容	箇所	概要		
道路台帳加除	野田地域	改良工事 580m、認定路線 地下埋設物調査等	750m、廃止路線	0m
道路台帳加除	関宿地域	改良工事 70m、認定路線 地下埋設物調査等	260m、廃止路線	0m

(2) 道路情報統合管理システム構築委託【管理課】

電子化した道路台帳図、道路区域図、道路認定網図に電子化した境界確定資料をリンクさせ閲覧システムの一部を構築しました。

委託内容	金額	概要
道路情報統合管理システム構築	20,000,000円	境界確定図等スキニング、境界確定箇所位置データ入力 図形属性入力、道路台帳図データ更新及びデータセットアップ 境界確定箇所のデータセットアップ

(3) 測量委託【管理課】

件数	金額	概要
6件	1,708,160円	道路境界査定業務、境界杭復元業務

◎補修事務所管理運営費

○補修事務所管理運営費

(1) 借地料 3,773,329円（補修事務所用地：9,271.08㎡）【補修事務所】

継続費通次繰越

◎道路台帳整備費

○道路台帳整備費

(1) 平成27年度から繰り越した事業【管理課】

事業名	区分	支出額	概要
道路台帳整備費	委託料	4,522,240円	道路情報統合管理システム構築委託

### 3 道路維持

◎道路維持管理費

○道路維持管理費

市民の方からの要望及び市内点検により、市内全域にわたり処理した件数は2,229件となります。

なお、道路及び排水施設の応急工事並びに清掃業務などを実施したことにより、生活環境の保全及び交通安全対策等の改善を図りました。

(1) 道路清掃委託（路面清掃委託）【補修事務所】

件数	金額	概要
2件	7,360,200円	市内路線 146路線、作業延長 446.8km

(2) 側溝及び柵清掃委託【補修事務所】

件数	金額	概要
38件	15,874,110円	作業延長 6,150.5m、柵 168か所

(3) 放射線測定委託【補修事務所】

件数	金額	概要
1件	108,000円	市内一円の側溝及び柵の放射線量の測定 10検体

(4) 試料採取委託【補修事務所】

件数	金額	概要
1件	158,806円	試料採取 13検体、堆積量調査 124件

(5) 排水施設補修工事【補修事務所】

件数	金額	概要
6件	2,526,120円	要望等に伴う側溝補修、蓋補修、集水柵補修等

(6) 応急処理工事【補修事務所】

件数	金額	概要
27件	28,275,480円	要望等に伴う舗装補修、側溝補修等

(7) その他道路維持に関する処理件数（直営）【補修事務所】

番号	工種	件数
1	舗装道路補修	9件
2	舗装道路穴埋	542
3	砂利道碎石敷均し	173
4	砂利道不陸整正	119
5	路肩補修	121
6	排水施設補修及び蓋掛	290
7	側溝及び下水管清掃	307
8	汚泥回収及び網清掃	437
9	マンホール及び柵清掃	97
10	除草・その他	61
	合計	2,156

(8) 補修用資材購入【補修事務所】

碎石、川砂、アスファルト合材、アスファルト乳剤、コンクリート二次製品、鋼製蓋、その他諸資材 10,694,478円

## 4 道路新設改良

道路新設改良費につきましては、道路改良、舗装補修、舗装新設、道路維持整備、排水環境整備の各事業について工事、測量調査等を実施し生活道路の充実、地域道路環境の改善及び道路の安全性、利便性の向上に寄与しました。

◎道路整備費

○道路改良費

## (1) 道路改良工事【道路建設課・清掃計画課】

番号	箇所	金額	概要	
1	中里字阿部 (市道 2040 号線)	6,327,720 円	L = 57.2m	A = 372 m <sup>2</sup>
2	木間ヶ瀬字浅間久保 (市道 93530 号線)	5,960,520	L = 31.0	A = 166
3	木間ヶ瀬字上羽貫 (市道 93909 号線)	4,201,200	L = 35.0	A = 150
4	桐ヶ作字前山 (市道 82092 号線)	6,210,000	L = 40.2	A = 259
5	中根新田字四辻前 (市道 44106 号線)	6,930,360	L = 60.8	A = 165
6	清水字中原付 (市道 31329 号線)	4,125,600	L = 50.0	A = 100
小計 (道路建設課分)		33,755,400		
1	目吹字上高根(市道42158号線他) (清掃計画課分)	8,921,880	L = 75.0	A = 357
合計		42,677,280		

## (2) 道路改良関係測量調査委託【道路建設課・清掃計画課】

番号	委託内容	件数	金額	備考
1	用地測量、除草業務	2 件	1,186,000 円	道路建設課分
2	境界杭設置	2	907,200	清掃計画課分
合計		4	2,093,200	

## (3) 道路改良関係移転補償【道路建設課】

番号	概要	件数	金額	備考
1	東京電力、N T T 施設移転 (電柱等)	2 件	540,970 円	

## ○舗装補修費

## (1) 舗装補修工事【管理課】

道路舗装のひび割れ・わだち掘れ等を、それらの損傷状況に応じて補修工法を決定し、計画的・効率的な舗装補修を実施し、円滑で安全な交通を確保し、道路交通環境の保全に努めました。

番号	箇所	金額	概要	
1	中野台字兎内	21,708,000 円	L = 106.6m	A = 1,373.0 m <sup>2</sup>
2	堤台字向山	16,167,600	L = 104.6	A = 919.0
3	木間ヶ瀬字西久保	6,588,000	L = 138.9	A = 670.0
4	桐ヶ作字下小用地	14,364,000	L = 149.8	A = 1,019.0
5	花井新田字横内前	17,118,000	L = 135.0	A = 1,256.0
6	木野崎字下鹿野	19,764,000	L = 131.5	A = 1,131.0
7	花井新田字上野馬込	28,080,000	L = 263.0	A = 1,667.0
8	花井新田字三丁歩	9,720,000	L = 139.7	A = 1,044.0
9	上花輪字太子前	12,258,000	L = 170.9	A = 1,170.0
10	尾崎字南谷原	8,802,000	L = 105.0	A = 690.0
11	中野台字川岸台	10,967,400	L = 150.0	A = 1,058.0
12	尾崎字尾崎前	13,122,000	L = 140.0	A = 976.0

13	山崎字松ノ一	23,097,960	L = 129.8	A = 1,393.0
14	岩名字香取前	32,954,040	L = 157.2	A = 1,647.0
15	二ツ塚字道下	1,101,600	L = 9.4	A = 30.0
合 計		235,812,600		

(2) 舗装補修関係測量調査委託 【管理課】

(道路ストック修繕計画策定関係測量調査委託)

件 数	金 額	委 託 内 容
1 件	17,280,000 円	舗装修繕計画策定、道路附属物修繕計画策定、法面・擁壁等修繕計画策定、交通量調査

(舗装補修関係測量調査委託)

件 数	金 額	委 託 内 容
1 件	972,000 円	舗装評価資料作成

○舗装新設費

(1) 舗装新設工事 【管理課】

舗装新設事業は、未整備の砂利道等を新規にアスファルトコンクリート等により舗装することで、生活道路環境の改善及び、利便性の向上に寄与しました。

番号	箇 所	金 額	概 要
1	上花輪字香取前	3,013,200 円	L = 126.1m      A = 494.0 m <sup>2</sup>
合 計		3,013,200	

○道路維持整備費

(1) 道路巡回委託 【管理課】

野田市が管理する道路のうち1、2級の主要道路等を毎月定期的に巡回することにより、路面等の状況を迅速に把握し、通行車両等の安全を図りました。

(2) 応急処理委託 【管理課】

件 数	金 額	概 要
10 件	2,700,000 円	不法投棄処理、道路冠水後の道路清掃等

(3) 応急処理工事 【管理課】

件 数	金 額	概 要
175 件	137,472,930 円	道路巡回及び苦情に伴う道路の陥没、舗装補修、側溝補修、集水桝改修等

(4) 風水害に対する応急処理工事 【管理課】

件 数	金 額	概 要
321 件	25,039,846 円	風水害に伴う土嚢積、排水処理等、降雪による融雪材の散布

(5) 道路後退整備工事 【管理課】

建築基準法に基づき道路境界線から宅地内にセットバックした部分について、通行の安全と利便性を図るために整備を行いました。

件 数	金 額	概 要
19 件	15,498,540 円	延長 L = 1,160m

○船形吉春線道路改良費

- (1) 本路線は、船形地先の主要地方道我孫子関宿線から吉春地先の国道16号交差点を経由し、都市計画道路山崎吉春線とを結ぶ道路で、野田市の外郭環状線の一部を構成しています。外郭環状線の整備により、市街地への通過交通流入を抑制し、交通渋滞の緩和を図ります。また、本路線は、関宿地域と野田地域北部を結ぶ利便性の高い道路として、新市の一体性の醸成及び均衡ある発展を図ります。【道路建設課】

事業規模 延長約1,100m 標準幅員16m 総面積21,046.40㎡

事業期間 平成15年度～平成29年度(予定)

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	境界杭埋設業務委託	1件	社会資本整備総合交付金
	国道交差点工事設計等業務委託	1	
	資材単価特別調査業務委託	2	
	道路改良工事に伴う 工事後家屋調査業務委託	1	
	地質分析調査業務委託	1	
工事請負費	道路改良工事	3	75,314,880
	道路改良付帯工事	1	
	土留め柵設置工事	3	
	交差点排水整備工事	1	
補償、補填 及び賠償金	配電設備移設(電柱等)		1,417,837
合 計			81,586,021

○橋梁長寿命化事業費

- (1) 今後、老朽化する橋梁を適正に維持管理し、予防的な修繕及び計画的な架け替えへの転換を図るため、平成25年度に社会資本整備総合交付金事業を活用し作成した橋梁長寿命化修繕計画を基に、既存橋梁の維持修繕及び定期点検を実施するものです。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	橋梁資材単価特別調査業務委託	247,320円	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)
工事請負費	橋梁修繕工事	9,000,000	
合 計			9,247,320

○堤台柳沢線道路改良事業費

- (1) 堤台柳沢線(市道野田吉春線～清水公園駅東口区画整理道路)【道路建設課】

本路線は、野田市の東西方向の幹線で、外郭環状道路山崎吉春線と主要地方道つくば野田線とを連絡し、東西交通を分散させるもので、最寄りの東武野田線愛宕駅及び清水公園駅へのアクセス道路です。また、主要地方道つくば野田線のバイパスを整備することにより、市内の交通渋滞の緩和を図ります。

区 分	概 要	金 額	備 考
役 務 費	不動産鑑定手数料	2件	社会資本整備総合交付金
公有財産 購入費	公社買戻し利息		
合 計			544,029

○中野台中根線道路改良事業費

- (1) 都市計画道路 中野台中根線(主要地方道結城野田線～市道1180号線)【道路建設課】

本路線は、連続立体交差関連事業として現道拡幅と交差点改良を行い、交通の円滑化、中央小学校及び宮崎小学校通学路を整備し歩行者交通の改善を図るものです。

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	用地測量業務委託 1 件	6,588,000 円	社会資本整備総合交付金

○市道 4 1 0 2 2 号線道路改良事業費

- (1) 本路線は、市道 23064 号線（柳沢小学校前）と市道 2150 号線（吉春新道）を結ぶアクセス道路並びに柳沢小学校の通学路の交通安全対策（歩道設置）として当該路線の整備を実施しています。

地権者から用地提供の了解が得られたことから、通学路としての安全確保、交通アクセスの改善を図るために残りの区間（L=200m）を整備するものです。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	用地測量業務委託 1 件	702,000 円	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)
工事請負費	道路改良工事 1	8,797,680	
	道路改良付帯工事 1		
合 計		9,499,680	

◎道路排水費

○排水環境整備費

排水環境整備事業は、雨水排水施設の未整備・都市化の進展に伴う既存施設的能力不足等による道路冠水や浸水被害を軽減、解消するために側溝や排水管等を整備しており、地域道路環境の改善及び道路の安全性の向上に寄与しました。

- (1) 排水環境整備工事【道路建設課】

番号	箇 所	金 額	概 要
1	次木字菖蒲島	17,811,360 円	L=109m 側溝及び舗装

- (2) 排水環境関係測量調査委託【道路建設課】

件 数	金 額	委 託 内 容
1 件	468,720 円	土留め及び設計業務委託

◎私有道路舗装及び地域排水事業費

○私有道路舗装及び地域排水事業費

- (1) 私有道路舗装及び地域排水事業【管理課】

番号	事 業 名	箇 所	補 助 金
1	私有道路敷舗装	蕃昌新田	3,137,000 円

繰越明許費

◎道路整備費

○舗装補修費

- (1) 平成 27 年度から繰り越した事業【管理課】

箇 所	支 出 額	概 要
桜の里 1 丁目地先（座生川遊歩道）	724,680 円	L = 56.0m A = 83.0 m <sup>2</sup>
清水公園東 2 丁目地先（座生川遊歩道）	10,098,000	L = 438.2 A = 1,338.5
合 計	10,822,680	

- (2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【管理課】

箇 所	区 分	繰 越 額	概 要
中根新田字鹿島原	工事請負費	20,088,000 円	L = 170.0m A = 1,455.0 m <sup>2</sup>
岩名字香取脇	工事請負費	31,104,000	L = 190.0 A = 1,830.0
合 計		51,192,000	

○船形吉春線道路改良費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
船形吉春線	工事請負費	19,949,760 円	道路改良工事

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	繰越額	概要
船形吉春線	委託料	1,849,696 円	測量調査委託料
	工事請負費	197,632,600	道路改良工事
合計		199,482,296	

○橋梁長寿命化事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
橋梁維持修繕	工事請負費	21,448,800 円	橋梁修繕工事

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	繰越額	概要
橋梁維持修繕	工事請負費	18,252,680 円	橋梁修繕工事

○市道 2030 号線道路改良事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
市道 2030 号線	委託料	972,000 円	移管資料作成業務委託料

○市道 41022 号線道路改良事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
市道 41022 号線	工事請負費	7,699,320 円	道路改良工事
	公有財産購入費	993,000	道路改良用地
	補償、補填及び賠償金	1,038,000	物件補償費
合計		9,730,320	

## 5 交通安全施設等整備

交通安全施設等整備事業につきましては、歩道設置、歩道切下げ及び局部改良工事を実施し、歩行者の安全確保、通過車両の円滑化を図るとともに生活環境の改善向上にも寄与しました。

◎交通安全施設等整備事務費

○交通安全施設等整備事務費

交通安全施設等整備については、交通事故防止のため、次の施設の改修・管理を行いました。【管理課】

工事名称	改修・管理数
道路標示修繕工事	3,136.7m
道路標識修繕工事	6基

道路反射鏡修繕工事	36基
防護柵修繕工事	12.6m
その他の	一式

◎歩道設置費

○市道1030号線歩道整備事業費

- (1) 市道1030号線は、主要地方道我孫子関宿線と小山地区を接続する地区内幹線道路であり、朝夕の通勤・通学時間帯には車両の通行が激しく、児童（川間小学校）を含めた歩行者は危険な状況です。これらの危険な交通状況を解消するために、歩道を整備し、道路拡幅を実施するものです。【道路建設課】

区分	概要	金額	備考
役務費	不動産鑑定 2件	313,200円	社会資本整備総合交付金 (防災・安全交付金)
委託料	資材単価特別調査業務委託 1	518,400円	
	境界杭埋設業務委託 1		
	除草業務委託 1		
工事請負費	歩道整備工事 1	20,932,560	
	歩道整備付帯工事 1		
公有財産購入費	道路改良用地 1	268,156	
補償、補填及び賠償金	配電設備移設 1	1,035,592	
合計		23,067,908	

◎交通安全局部改良事業費

○交通安全局部改良事業費

- (1) 交通安全局部改良関係委託【道路建設課】

件数	金額	委託内容
1件	1,598,400円	伐採業務委託

◎各種交通安全施設整備費

○各種交通安全施設整備費

- (1) 交通安全施設設置工事【管理課・清掃計画課】

交通安全施設整備については、既存の道路等の整備状況や交通環境の変化に対し危険箇所等への個別対応とし、交通事故防止に努めました。交通事故防止のため、次の施設を市内一円に設置しました。

工事名称	設置数	備考
道路標示設置工事	3,875.1m	管理課分
	580.0	清掃計画課分
道路標識設置工事	0基	管理課分
道路反射鏡設置工事	21基	管理課分
視線誘導施設設置工事	29基	管理課分
グリーンベルト	1,542.3m	管理課分
	573.0	清掃計画課分
その他の	一式	管理課分

繰越明許費

◎交通安全局部改良事業費

○交通安全局部改良事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【道路建設課】

事業箇所	区分	支出額	概要
太子前局部改良事業	役務費	199,800 円	手数料
	委託料	723,600	物件調査委託料
合計		923,400	

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【道路建設課】

事業箇所	区分	繰越額	概要
太子前局部改良事業	工事請負費	2,700,000 円	交通安全局部改良工事
後台局部改良事業	委託料	1,350,000	測量調査委託料
合計		4,050,000	

## 6 斎場関連地元対策

◎斎場関連道路整備費

○斎場関連道路整備費

(1) 斎場関連地元対策事業【市民課】

周辺地域の生活環境向上のため、東部小学校前道路（市道 43033 号線 区間 150m）について、舗装工事を行いました。

## 7 水路新設改良

地球温暖化による世界的規模で異常気象が発生している中で、野田市でも平成 20 年 8 月には、ゲリラ豪雨と呼ばれる記録的降雨により床上浸水 1 件、床下浸水 142 件、宅内浸水、道路冠水等の被害が市内各地で発生しました。

そのほとんどは、関宿地区の六丁四反水路、山坪排水路沿川で発生しており、その対策として、平成 17 年度から合併特例債を活用しポンプ場の整備や水路断面の拡幅、調整池の整備などの排水整備を計画的に進めています。

また、水路浚渫及び補修工事、ポンプの運転、水路除草等の維持管理を実施し、治水安全、生活環境の改善向上に寄与しました。

◎水路新設改良諸費

○水路新設改良諸費

(1) 除草業務委託【管理課】

件数	金額	概要
36 件	14,618,664 円	水路・調整池等の除草、水路管理

◎排水整備費

○排水整備費

(1) 排水整備工事【管理課】

番号	箇所	金額	概要
1	木間ヶ瀬字上新堤（六丁四反調整池）	61,422,840 円	掘削工 V=2,725 m <sup>3</sup> 産廃処分 V=490 m <sup>3</sup>
2	蕃昌字宮前	46,126,800	排水整備 H P φ 800 L=84m
3	柳沢字畔ヶ谷	5,184,000	排水整備 H P φ 350 L=57m
4	谷津字株木	2,646,000	水路浚渫 V=124 m <sup>3</sup>
5	上花輪新町	11,880,000	排水整備 H P φ 500 L=85.9m

6	桜木	6,804,000	舗装復旧工 A=675㎡
合 計		134,063,640	

(2) 雑工事【管理課】

件 数	金 額	概 要
14 件	4,963,680 円	下畔ヶ谷応急処理工事等

(3) 水路浚渫及び補修工事【管理課】

件 数	金 額	概 要
12 件	7,812,504 円	水路浚渫等

(4) 排水整備関係測量調査委託【管理課】

件 数	金 額	概 要
9 件	13,944,960 円	現況測量、実施設計、補償調査等

◎排水施設維持管理費

○排水施設維持管理費

(1) 排水施設維持管理委託【管理課】

六丁四反ポンプ場については国土交通省と野田市の共同事業で整備し、平成 20 年度からポンプ場の運転管理として降雨時に運転を実施し、周辺流域の治水安全の向上に寄与しました。

番 号	金 額	概 要
1	1,998,000 円	六丁四反ポンプ場 出水時運転 運転日数 9 日
2	972,000	排水ポンプ維持管理 6 箇所（関宿地域）
3	394,200	排水ポンプ維持管理 2 箇所（野田地域）
4	977,400	古布内山坪排水ポンプ場点検
5	297,000	蕃昌宮前ポンプ場点検
6	149,040	六丁四反調整池計装設備点検
合 計	4,787,640	

◎雨水調整池整備費

○雨水調整池整備費

(1) 除草委託料【下水道課】

件 数	委 託 料	委 託 内 容
3 件	2,543,400 円	木間ヶ瀬調整池、はやま工業団地調整池及び柳沢調整池の除草

(2) 借地料 4,012,400 円（木間ヶ瀬調整池：11,464㎡）【下水道課】

繰越明許費

◎排水整備費

○排水整備費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【管理課】

番号	箇所	支出額	概要
1	東宝珠花字下の内（六丁四反水路）	102,744,000 円	排水整備 U2200×1800 L=214m
2	木間ヶ瀬字下羽貫（六丁四反水路付帯）	15,002,000	ガードレール・フェンス L=532m
3	中里字込角	9,836,640	排水整備 φ900 L=24.1m
4	上三ヶ尾字熊ノ前（立山樋管）	10,476,000	路線・用地測量、水路水理検討 L=2.6km
合計		138,058,640	

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【管理課】

番号	箇所	支出額	概要
1	蕃昌字宮前	26,833,000 円	排水整備 φ800 L=131.1m

## 8 河川総務

座生川排水機場の運転操作については千葉県から委託を受け、出水時に排水機場の運転を実施し、周辺流域の治水安全性の向上に寄与しました。

◎排水機場維持管理費

○排水機場維持管理費

(1) 排水機場維持管理委託【管理課】

件数	金額	委託内容
1 件	4,104,000 円	座生排水機場 出水時運転 運転日数 25 日

## 9 河川改良

河川改良につきましては、くり堀川の整備を促進するため河川改修工事を実施しました。

◎都市河川整備事業費

○都市河川整備事業費

(1) 都市河川整備事業【管理課】

場所	区分	金額	概要
尾崎	工事請負費（補助）	39,000,000 円	函渠布設工事 L=21.0m
	工事請負費（単独）	2,904,000	本工事
	委託料（単独）	1,909,440	詳細設計・資材単価調査
	使用料及び貸借料	2,033,686	借地料
合計		45,847,126	

繰越明許費

◎都市河川整備事業費

○都市河川整備事業費

(1) 平成 29 年度へ繰り越した事業【管理課】

場所	区分	支出額	概要
尾崎	工事請負費（補助）	81,000,000 円	函渠布設工事 L=48.0m
	工事請負費（単独）	4,000,000	本工事
合計		85,000,000	

## 10 都市計画総務

### ◎都市計画策定費

#### ○都市計画策定費

#### (1) 野田市基本図作成業務委託【都市計画課】

##### ア 都市計画管理システム更新業務委託

用途照会等に対応するため、都市計画図のデジタルデータの更新を行いました。

業 務 名	金 額	概 要
都市計画管理システム更新業務委託	507,600 円	都市計画決定データの修正

##### イ 都市計画図ホームページデータ作成（更新）業務委託

都市計画情報をホームページ内で検索できるシステムの都市計画決定情報の更新を行いました。

業 務 名	金 額	概 要
野田都市計画図ホームページデータ作成（更新）業務委託	210,600 円	都市計画決定情報をホームページで検索できるシステムの更新

#### (2) 都市計画基礎調査業務委託【都市計画課】

##### ア 都市計画基礎調査業務委託

おおむね5年ごとに実施している都市計画法第6条に規定されている都市計画基礎調査を行いました。

業 務 名	金 額	概 要
都市計画基礎調査業務委託	6,264,000 円	基礎調査マニュアルに沿って住区調査、土地利用現況、宅地開発状況、建物利用状況、災害の発生状況及び防災拠点・避難場所などの調査

## 11 建築行政

### ◎建築指導費

#### ○建築指導費

#### (1) 建築行政（開発行為について）【都市計画課】

開発行為等の取扱いについては、千葉県から、平成13年5月18日から全ての権限が委譲され、これまで適正に対応しています。

都市計画法第29条に基づく開発行為許可のうち開発面積が0.1ha以上のもの

開 発 区 域	開 発 面 積	開 発 目 的	区 域 区 分
花井新田字三丁歩	4,811.00 m <sup>2</sup>	分譲（25戸）	市街化区域
山崎字下里	2,376.92	分譲（13戸）	市街化区域
親野井字海道向	2,782.50	分譲（11戸）	市街化区域
花井新田字上三丁歩	1,167.74	分譲（7戸）	市街化区域
蕃昌新田字米噓	3,949.44	店舗（コンビニエンスストア及び飲食店）	市街化調整区域
柳沢新田字畔ヶ谷	12,132.59	店舗（スーパーマーケット）	市街化区域
桜台字往還東通	2,881.06	分譲（9戸）	市街化区域
吉春字樋尻替	3,839.60	有料老人ホーム	市街化調整区域
桜の里二丁目	26,530.40	分譲（122戸）	市街化区域
瀬戸字池袋	14,021.38	特定流通業務施設	市街化調整区域
谷津字宮脇 吉春字西野宮	1,726.12	店舗（コンビニエンスストア）	市街化調整区域

尾崎字堂山	1,735.60	分譲(9戸)	市街化区域
下三ヶ尾字愛宕前	7,300.45	大規模流通業務施設	市街化調整区域
今上字昭和	1,573.22	分譲(6戸)	市街化調整区域
柳沢新田字山ノ内	13,155.45	分譲(49戸)	市街化区域

(2) 土地対策(土地取引規制について)【都市計画課】

国土利用計画法に基づく届出受理件数

市街化区域	市街化調整区域	合計
21件	24件	45件

(3) 道路位置指定について【建築指導担当】

平成28年度取扱件数

指定件数	廃止承認件数	合計
2件	1件	3件

(4) ワンルーム形式集合建築物について【建築指導担当】

平成28年度野田市ワンルーム形式集合建築物指導要綱による事前協議件数

戸数10未満	戸数10以上	合計
0件	1件	1件

○特定行政庁設置費

(1) 建築確認申請について【建築指導担当】

平成28年度取扱件数

	建築物	工作物	許可申請他	計
県扱い	3件	1件	0件	4件
市扱い	31	0	4	35
合計	34	1	4	39

(2) 長期優良住宅申請について【建築指導担当】

平成28年度取扱件数 70件

◎耐震改修促進事業費

○耐震改修促進事業費

野田市耐震改修促進計画により、地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、啓発及び知識の普及を行い、木造住宅については助成措置を行いました。

(1) 耐震相談会【建築指導担当】

ア 6月26日と2月19日に建築関係団体と合同で「簡易耐震相談会」を開催しました。

場 所 南部梅郷公民館講座室・いちいのホール集会室  
参加者 4組

イ 9月25日と11月27日に「わが家の耐震相談会」を開催しました。

場 所 北コミュニティ会館集会室・市役所会議室  
参加者 15組

(2) 耐震の助成【建築指導担当】

診断利用件数 5件

## 12 土地区画整理

土地区画整理事業の状況は、平成28年度に完了したものが組合施行1地区(13.6ha)、施行中のものが市施行3地区(45.9ha)、組合施行2地区(19.2ha)となっており、各地区の概要は次のとおりです。

施 行 者	地 区 名	面 積	認 可 日	備 考
市 施 行	次 木 親 野 井	34.7ha	平成3年3月1日	施 行 中
市 施 行	梅 郷 駅 西	5.2	平成6年6月6日	施 行 中
市 施 行	野 田 市 駅 西	6.0	平成18年11月22日	施 行 中
組 合 施 行	東 新 田	13.6	平成元年1月24日	完 了
組 合 施 行	台 町 東	18.1	平成6年2月4日	施 行 中
組 合 施 行	愛 宕 駅 東 第 一	1.1	平成15年6月16日	施 行 中

(1) 東新田地区【都市整備課】

総会2回 理事会2回

組合を解散し、清算団体に移行しました。

(2) 愛宕駅東第一地区【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

総会3回 理事会2回

東側街区の造成工事に着手しました。

事業進捗率は約62.9%になりました。

◎台町東特定土地区画整理事業費

○台町東特定土地区画整理事業費

(1) 台町東地区【次木親野井土地区画整理事務所】

総代会2回、理事会5回

保留地の処分、排水構造物改築工事等を行いました。

事業進捗率は、約94.4%になりました。

◎愛宕駅周辺土地区画整理費

○愛宕駅周辺土地区画整理費

(1) 工事請負費【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

愛宕駅東側の整地工事を実施しました。

工 事 名	金 額	概 要
整地工事	24,948,000円	整地面積A=2,896㎡

◎愛宕駅西口駅前広場等整備費

○愛宕駅西口駅前広場等整備費

(1) 事業概要【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

県事業である連続立体交差事業に合わせて、誰もが安心して快適に移動できる都市空間の整備を促進し、交通結節点の機能強化を図ることを目的としています。

(2) 委託料【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

委託名	金額	概要
愛宕駅西口駅前広場物件調査業務委託	6,058,800円	物件調査1件

(3) 公有財産購入費【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

件数	金額	概要
2件	24,277,977円	用地取得

(4) 補償、補填及び賠償金【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

件数	金額	概要
1件	1,964,500円	物件補償
1	17,196,600	移転補償
合計	19,161,100	

線越明許費

◎愛宕駅周辺土地地区画整理費

○愛宕駅周辺土地地区画整理費

(1) 平成27年度から繰り越した事業【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

場所	区分	支出額	概要
野田字山王山下	負担金、補助及び交付金	23,260,000円	野田市愛宕駅東第一土地地区画整理組合への土地地区画整理事業補助金

(2) 平成29年度へ繰り越した事業【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

場所	区分	繰越額	概要
野田字山王山下	負担金、補助及び交付金	10,548,000円	野田市愛宕駅東第一土地地区画整理組合への土地地区画整理事業補助金

◎愛宕駅西口駅前広場等整備費

○愛宕駅西口駅前広場等整備費

(1) 平成27年度から繰り越した事業【愛宕駅周辺地区市街地整備事務所】

場所	区分	支出額	概要
野田字愛宕裏地先	委託料	1,760,400円	愛宕駅西口周辺雨水排水設計業務

### 13 梅郷駅西土地地区画整理事業

◎梅郷駅西土地地区画整理費

○梅郷駅西土地地区画整理費

(1) 事業概要【梅郷駅西土地地区画整理事務所】

ア 土地地区画整理事業

旧県道五叉路歩道橋付近の歩道拡幅工事を実施しました。

梅郷駅西土地地区画整理審議会において、仮換地の指定（一部区域）について意見を聴き、平成28年8月5日付で仮換地指定を行いました。これによりすべての仮換地指定が完了しました。

施行者	面積	権利者数	認可日	備考
市	5.2ha	58人	平成6年6月6日	施行中

(2) 委託料【梅郷駅西土地地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
測 量 業 務 委 託 料	画地点設置	16,200 円

(3) 使用料及び賃借料【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
物 品 借 上 料	梅郷駅西土地区画整理事務所建物 1 棟	440,640 円
借 地 料	梅郷駅西土地区画整理事務所敷地 501 m <sup>2</sup>	1,043,460
合 計		1,484,100

(4) 工事請負費【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
舗 装 補 修 等 工 事	都市計画道路梅郷西駅前線 側溝蓋修繕 1 箇所 1 3 街区 止水栓閉栓 1 箇所、仮柵設置 L=20m	536,480 円
区 画 道 路 築 造 工 事	旧県道歩道拡幅 L=29.5m	1,620,000
区画道路築造付帯工事	污水管布設 L=14.3m、取出し管（水道・污水）各 1 箇所	1,330,000
画 地 造 成 工 事	画地造成 A=497 m <sup>2</sup>	570,000
合 計		4,056,480

(5) 負担金、補助及び交付金【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
ガ ス 工 事 費 負 担 金	低圧管 φ100 L=29m	249,480 円

(6) 補償、補填及び賠償金【梅郷駅西土地区画整理事務所】

項 目	内 容	金 額
物 件 補 償 費	建築物等（居宅 1 棟、貸店舗 1 棟）	42,694,200 円
使用収益停止等に伴う補償	土地（宅地 2 件、雑種地 1 件）	686,160
合 計		43,380,360

繰越明許費

◎梅郷駅西土地区画整理費

○梅郷駅西土地区画整理費

(1) 平成 29 年度へ繰り越した事業【梅郷駅西土地区画整理事務所】

事 業 名	区 分	繰 越 額	概 要
梅郷駅西土地区画整理費（臨時）	補償、補填及び賠償金	18,298,000 円	建築物等移転に係る物件補償 1 件

## 14 野田市駅西土地区画整理事業

◎野田市駅西土地区画整理費

○野田市駅西土地区画整理費

野田市駅については、駅前広場がないことから、駅前広場整備を第一に考え、駅前広場用地に係る物件補償契約を締結するとともに、併せて地区北側のライフライン最下流に位置する物件についても、都市計画道路整備に支障となるため、補償しました。

また、第 6 回野田市駅西土地区画整理審議会におきまして、将来の換地案について異議なく答申されたことから、今後予定する工事に先立ち、地区全域を対象として仮換地指定しました。

なお、上記を実施した結果、事業進捗率は約 19.7%となりました。

## (1) 委託料【都市整備課】

業 務 名	概 要	金 額
用地測量業務委託	用地測量業務 1件	799,200 円
物件調査再算定業務委託	物件補償額の再算定業務 1件	486,000
仮換地指定資料作成業務委託	仮換地指定通知の作成業務 1件	1,404,000
合 計		2,689,200

## (2) 工事請負費【都市整備課】

工 事 名	概 要	金 額
応急処理工事	区域内における道路破損箇所及び危険箇所等の維持管理 5件	978,048 円
	万能鋼板設置工事 1件	1,296,000
合 計		2,274,048

## (3) 補償、補填及び賠償金【都市整備課】

項 目	概 要	金 額	備 考
物件補償費	駅前広場及び都市計画道路用地の物件補償 2件 (継続費) 28年度 81,573,000 円 29年度 81,574,000 円	81,572,200 円	防災・安全交付金 30,000,000 円×1/2 =15,000,000 円
	駅前広場用地の物件補償 1件	21,809,422	72,240,000 円×55/100 =39,732,000 円
合 計		103,381,622	合計 54,732,000 円

## 繰越明許費

◎野田市駅西土地区画整理費

○野田市駅西土地区画整理費

## (1) 平成 27 年度から繰り越した事業【都市整備課】

事 業 名	区 分	支 出 額	概 要
野田市駅西土地区画整理事業	補償、補填及び賠償金	30,844,101 円	都市計画道路用地の物件補償 1件

※ 社会資本整備総合交付金

30,000,000 円×55/100=16,500,000 円

## 継続費通次繰越

◎野田市駅西土地区画整理費

○野田市駅西土地区画整理費

## (1) 平成 29 年度へ繰り越した事業【都市整備課】

事 業 名	区 分	繰 越 額	概 要
野田市駅西土地区画整理事業	補償、補填及び賠償金	800 円	駅前広場及び都市計画道路用地の物件補償 2件

## 15 街路事業

都市計画道路は、安全かつ快適な交通を確保するとともに都市の骨格をなす施設として、活力と魅力のある快適な都市形成に寄与します。併せて防災機能やガス・水道・下水道等の収容を図るなど多面的な機能を有し、その整備促進は重要な課題となっています。

野田市の都市計画道路は、全体で 33 路線あり、8 路線が完了し、現在市事業として 2 路線の整備を進めています。

なお、整備中路線の進捗率は80.2%です。

川間駅北口駅前広場整備事業につきましては、平成29年3月に事業を完了しました。

◎都市計画道路整備費

○都市計画道路整備諸費

(1) 都市計画道路用地維持管理【道路建設課】

未整備の都市計画道路用地等について、環境美化を図るため、除草を実施し、維持管理に努めました。

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	除草業務 10か所 27,301㎡ (延 38,176㎡)	5,269,160円	

(2) 都市計画道路応急処理工事【道路建設課】

整備済の都市計画道路について、損傷が見られた箇所等を補修工事し維持管理に努めました。

区 分	概 要	金 額	備 考
工事請負費	応急処理	187,920円	

(3) 県事業負担金【道路建設課】

ア 都市計画道路 中野台鶴奉線 (柳沢新田字畔ヶ谷地先～柳沢新田字中耕地地先)

事業規模 延長720m 標準幅員18m

事業着手 平成6年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
中野台鶴奉線 (県単街路事業)	723,600円	3/10	217,080円

イ 都市計画道路 東宝珠花柏寺線 (東宝珠花字相耕地地先～親野井字花井戸地先)

事業規模 延長810m 標準幅員16m

事業着手 平成6年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
東宝珠花柏寺線 (補助)	310,316円	4.5/10×3/10	41,892円

ウ 都市計画道路 清水上花輪線 (谷津字鳥居崎地先～清水字中原付)

事業規模 延長719m 標準幅員16m

事業着手 平成11年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
清水上花輪線 (補助)	4,376,680円	4.5/10×3/10	590,851円
県単街路事業	453,600	3/10	136,080
合 計	4,830,280		726,931

エ 都市計画道路 今上木野崎線 (山崎字宿地先～山崎字中地)

事業規模 延長706m 標準幅員25～39m

事業着手 平成24年度

区 分	事 業 費	負 担 率	負 担 金
今上木野崎線 (補助)	89,923,872円	1/10	8,992,387円
県単街路事業	5,560,000	3/10	1,668,000
合 計	95,483,872		10,660,387

○清水公園駅前線道路改良費

- (1) 都市計画道路3・4・5 清水公園駅前線は、東武野田線清水公園駅から都市計画道路山崎吉春線に至る野田市を東西に横断する重要な幹線道路です。

本年度は、公園の景観を損なうことなく東西の幹線道路として機能を向上させるため、桜の移植工事等を実施しました。【道路建設課】

区 分	概 要	金 額	備 考
工事請負費	桜移植工事 1件	6,782,400円	
補償、補填及び賠償金	電柱移設 1	744,626	
合 計		7,527,026	

◎鉄道高架事業費

○鉄道高架事業費

- (1) 連続立体交差事業【都市整備課】

千葉県施行による東武野田線連続立体交差事業に対し、千葉県との覚書に基づき負担金を支出しました。

主な施工状況は、愛宕駅から野田市駅間において、仮線準備工事を行い、野田市駅から事業終点間においては、高架橋の基礎工事等が行われました。

なお、事業進捗率は約20.1%となりました。

区 分	金 額	概 要
負担金、補助及び交付金	371,277,333円	鉄道高架事業における仮線準備工事・高架橋工事に対する負担金

◎川間駅北口駅前広場整備事業

○川間駅北口駅前広場整備事業

- (1) 現状は、未整備の駅前に多くの車両が流入し朝夕の利用ピーク時には処理しきれない状況になっているため、駅前広場を整備し、交通結節点の強化と交通環境を改善し新市の一体性の醸成及び均衡ある発展を図りました。

【道路建設課】

事業規模 川間駅北口駅前広場 面積4,500㎡

事業期間 平成21年度～平成28年度（平成29年3月完了）

区 分	概 要	金 額	備 考
委 託 料	資材単価特別調査業務委託 1件	1,245,240円	社会資本整備総合交付金
	建築確認申請等業務委託 1		
	測量業務委託 1		
工事請負費	駅前広場築造付帯工事 3	45,438,840	
	駅前広場シェルター設置工事 1		
	駅前広場シェルター設置付帯工事 1		
	標識設置工事 1		
	区画線設置工事 1		
	植栽付帯工事 1		
	排水整備工事 1		
	歩道舗装工事 1		
	舗装復旧工事 1		
合 計		46,684,080	

繰越明許費

◎鉄道高架事業費

○鉄道高架事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【都市整備課】

事業名	区分	支出額	概要
連続立体交差事業	負担金、補助及び交付金	12,422,500 円	鉄道高架事業における仮線準備工事に対する負担金

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【都市整備課】

事業名	区分	繰越額	概要
連続立体交差事業	負担金、補助及び交付金	324,954,167 円	鉄道高架事業における仮線工事・高架橋工事に対する負担金

◎川間駅北口駅前広場整備事業

○川間駅北口駅前広場整備事業

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【道路建設課】

事業名	区分	支出額	概要
川間駅北口駅前 広場整備事業	委託料	496,800 円	測量調査委託料
	工事請負費	107,503,040	駅前広場築造工事
合計		107,999,840	

## 16 公園

◎公園緑地管理費

○公園施設管理費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

都市公園等各施設を市民が安全・衛生かつ快適に利用していただくための維持管理業務として、除草清掃及び定期点検等を実施しています。

本年度も、各施設の清掃・除草・樹木の剪定・害虫駆除及び砂場の衛生対策として砂の入替え等を実施しました。

平成 28 年度の事業

業務名	場所	金額	概要
都市公園管理業務	市内全域	210,978,000 円	都市公園、児童遊園、スポーツ公園、江戸川河川敷運動広場、岩名調整池及び緑地等の維持管理業務（310 か所） 砂場の抗菌剤処理（第二号鹿島町公園他 34 か所）及び砂の入替え（沼端公園他 35 か所）
都市公園等管理業務	市内全域	372,300	都市公園の一部の除草及び清掃業務（地元自治会等 11 団体、12 か所）
		3,088,800	スポーツ公園内未供用地の除草業務
		2,200,960	上羽貫公園他 3 か所の除草及び清掃業務
		3,015,589	三ツ堀里山自然園の除草、清掃、トイレ管理業務及び育てる会への管理運営委託
		20,520	都市公園内の害虫駆除
1,818,720	スポーツ公園内地下水・ダイオキシン測定業務		
スポーツ公園内浸出水 処理施設維持管理業務	木野崎地先	16,135,200	一般廃棄物最終処分場跡地内浸出水処理施設の維持管理業務
浸出水汚泥処分料	木野崎地先	1,093,714	汚泥運搬処分業務
合計		238,723,803	

(2) 借地料 104,798,431円(都市公園、児童遊園、スポーツ公園用地)【みどりと水のまちづくり課】

◎公園緑地整備費

○都市公園整備費

(1) 都市公園施設新設及び改修工事【みどりと水のまちづくり課】

市民にとって利用しやすい公園づくりを基本に、周辺の方々の要望を取り入れて公園施設の設置又は改修を行うことにより、より多くの市民に愛される憩いの場の整備を実施しました。

平成28年度の事業

工事名	工事箇所	金額	工事概要
都市公園施設新設及び改修工事	日の出町西公園他	1,764,720円	遊具の付替え2か所

17 みどりのふるさと事業

◎緑地整備費

○市民の森整備費

(1) 公有財産購入費【みどりと水のまちづくり課】

ア 中央の杜用地

事業名	事業内容	事業費
中央の杜用地取得	償還元金・利子(上半期0.980%、下半期0.980%)	4,944,921円

○公共施設等植栽費

(1) 工事請負費【みどりと水のまちづくり課】

ア 公共施設等植栽工事

工事名	工事内容	事業費
公共施設等植栽工事	プラタナス通り 七光台立体交差 宮崎山崎線 ハズキ植栽 4本 アベリア補植 200本 樹名板 4か所	1,080,000円

◎緑化推進費

○ふるさと花づくり運動推進費

(1) 需用費【みどりと水のまちづくり課】

ア 消耗品費

春と秋の2回に分けて種子、花苗等を各参加団体に配布し、花づくりを行い、緑豊かな地域環境と街並みの美化を図ることができました。

事業内容	購入品目	事業費
花づくり運動用 種子・花苗等購入	春植 種子 ヒマワリ他 7種類 苗 マリーゴールド他 13 球根 グラジオラス他 3 肥料等	1,398,124円
	秋植 種子 スイートピー他 2 苗 パンジー 1 球根 チューリップ他 8	

○街路樹等管理費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 剪定委託料

委託業務名	業務内容	事業費		
街路樹剪定業務 (その1)	山崎吉春線谷津地先、日の出町、尾崎台、 川間駅南口ロータリー、山崎吉春線七光台地先、 山崎吉春線七光台立体交差、山崎吉春線岩名地先、 山崎吉春線堤台地先、日光街道鶴奉地先、 日光街道中根地先、平成やよい通り中根・山崎地先、 中根山崎線山崎地先、山崎吉春線山崎地先、 しらさぎ通り二ツ塚地先、山崎吉春線吉春地先、 今上木野崎線みずき地先、今上木野崎線今上地先、 山崎吉春線みずき地先、山崎貝塚線、花井立体交差、 みずきの街市道③④⑤⑥⑦、山崎吉春線座生地先、 関宿城進入路、はやま工業団地内市道①⑤、 親野井羽貫線羽貫地先、山崎吉春線堤台2工区、 清水公園駅前線座生地先、桜の里市道①③④⑤⑥⑦、 桜の里歩道①②⑩、清水公園駅前線、梅郷駅東駅前線、 愛宕西駅前線	低木寄植剪定 15,810 m <sup>2</sup>	8,424,000 円	
	平成やよい通り花井立体交差	ネズミチ 中木寄植剪定		
	山崎吉春線七光台立体交差	レッドロビン 1,011 m <sup>2</sup>		
	平成やよい通り中根地先	サザンカ		
	日光街道中根地先	サザンカ		
桜の里市道⑤	マルバシヤリンバイ			
はやま工業団地内市道⑥	ナギンハゼ	高木剪定	99 本	
親野井羽貫線羽貫地先	クスノキ			
梅郷西駅前線	ハナミズキ			
平成やよい通り	ケヤキ	高木下枝剪定	605 本	
岩名プラタナス通り	プラタナス他			
川間駅南通り	ケヤキ			
江戸川グリーンロード	ケヤキ			
春日いちょう通り	イチョウ			
日光街道中根地先	トウカエテ			
みずきの街市道⑥⑦	ハクウンボク・ハナミズキ他			
街路樹剪定業務 (その2)	日光街道	マツ・コナラ	高木剪定 4 本	496,800
街路樹剪定業務 (その3)	岩名プラタナス通り	プラタナス・イチョウ	高木剪定	2,268,000
日光街道中根地先	トウカエテ	208 本		
はやま工業団地内市道⑤	サルスベリ			
街路樹剪定業務 (その4)	川間駅南通り	ケヤキ	高木剪定	11,340,000
江戸川グリーンロード	ケヤキ	843 本		
山崎吉春線中野台地先	イチョウ			
野田梅郷住宅内市道	イチョウ			
合 計				22,528,800

イ 害虫駆除委託料

委託業務名	業務内容	事業費		
街路樹害虫駆除業務	しらさぎ通り	ソメイヨシノ	高木 126 本	288,900 円

ウ 植樹委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
街路樹植樹樹管理業務	春日いちょう通り	根上がり歩道	299,700 円
平成やよい通り	補修3か所		
しらさぎ通り			
街路樹植樹樹管理業務 (その2)	山崎吉春線七光台地先他	枯木撤去 6 本	399,600
桜の里市道	廃鳥居撤去 10 か所		
合 計			699,300

エ 除草委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
除草業務 (その1)	日の出町、岩名プラタナス通り、 川間駅南口ロータリー、川間駅南通り、 江戸川グリーンロード、春日いちょう通り、 しらさぎ通り、親野井羽貫線羽貫地先、 山崎吉春線谷津地先、山崎吉春線吉春地先、 尾崎台、山崎吉春線七光台立体交差、 山崎吉春線七光台地先、山崎吉春線岩名地先、 山崎吉春線堤台地先、日光街道、平成やよい通り、 平成やよい通り花井立体交差、中根山崎線山崎地先、 山崎吉春線山崎地先、今上木野崎線、 野田梅郷住宅内市道、山崎吉春線みずき地先、 みずきの街内市道、山崎貝塚線、 山崎吉春線座生地先、山崎吉春線堤台2工区地先、 清水公園駅前線座生地先、清水公園駅前線、 清水公園東口駅前広場、清水五木線清水地先、 桜の里内市道、桜の里内歩道、清水公園駅東内緑道、 清水五木線、堤台岩名線、谷津岩名線、 七光台駅前線、駅前広場、 七光台区画内3・4・5・6号線、蕃昌船形線、 船形区画内市道、つつみの市道、梅郷東駅前線、 宮崎山崎線、梅郷駅東口駅前広場、愛宕西駅前線、 堤台柳沢線、梅郷西駅前線、梅郷駅西口駅前広場	植樹柵 5,208 m <sup>2</sup> 植樹帯 43,912 m <sup>2</sup> 目地除草 41,066m	18,252,000 円
除草業務 (その2)	清水地先	植樹帯 1,894 m <sup>2</sup>	442,800
除草業務 (その3)	清水五木線、山崎吉春線岩名地先	植樹帯 1,436 m <sup>2</sup>	429,840
除草業務 (その4)	山崎吉春線座生地先	植樹帯 2,283 m <sup>2</sup>	447,984
道路植栽維持業務	関宿城進入路・はやま工業団地内・ 関宿小学校南側道路敷の植込内の除草及び清掃	2,195 m <sup>2</sup>	1,098,900
合 計			20,671,524

オ 落ち葉収集委託料

川間駅南通り他10か所について、8月下旬から12月末までの約4か月間、週1~2回、市民の収集した落ち葉を回収しました。

委託業務名	回収量	事業費
落ち葉回収業務	15,285 k g	1,519,414 円

カ 落ち葉清掃委託料

委託業務名	業務内容	事業費	
清掃業務 (その1)	川間駅南通り (2.1km×5回) 江戸川グリーンロード (1.7km×5回) 春日いちょう通り (4.0km×5回) 山崎吉春線中野台地先 (0.7km×5回) 日光街道鶴奉地先 (0.5km×5回) 平成やよい通り (1.9km×5回) 永大団地内 (0.4km×5回) しらさぎ通り (1.5km×5回) 野田梅郷住宅内市道 (4.1km×6回)	植樹柵 48.5 km 植樹帯 40.1 km	3,128,760 円
清掃業務 (その2)	春日いちょう通り、山崎吉 春線中野台地先 6回 梅郷住宅内市道 6回 中野台鹿島神社、上花輪香 取神社 5回		477,360
合 計			3,606,120

○市民の森管理費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 剪定委託料

委託業務名	業務内容		事業費
市民の森樹木剪定業務 (その1)	中央の杜	支障枝剪定 185m	475,200 円
市民の森樹木剪定業務 (その2)	清水修景緑地	道路沿い剪定 93m	334,800
市民の森樹木剪定業務 (その3)	柳沢西山市民の森 柳沢北耕地市民の森	支障枝剪定 180m 枯木伐採、倒木処理 11本	324,000
中央の杜枯木等処理業務 (その1)	中央の杜	枯木伐採 37本 倒木処理 14本	972,000
中央の杜枯木等処理業務 (その2)	中央の杜	枯木伐採 38本 倒木処理 2本	950,400
中央の杜倒木処理業務	中央の杜	倒木処理 2本	75,600
市民の森枯木等処理業務	山崎市民の森	枯木伐採 25本 倒木処理 8本	496,800
合 計			3,628,800

イ 除草委託料

委託業務名	業務内容		事業費
市民の森除草等業務 (その1)	中央の杜	53,248m <sup>2</sup>	4,806,000 円
	宮崎市民の森	6,373	
	山崎市民の森	6,157	
	柳沢西山市民の森	1,200	
	柳沢北耕地市民の森	8,954	
	清水修景緑地	1,040	
	岩名修景緑地	1,432	
市民の森除草等業務 (その2)	中央の杜	寄植剪定 514	291,600
	清水修景緑地	中木剪定 168	
	岩名修景緑地	除草 1,062m <sup>2</sup>	
	清水修景緑地	1,908	
合 計			5,097,600

◎自然環境保護費

○自然環境保護推進費

(1) 需用費【みどりと水のまちづくり課】

ア 苗木購入費

事業を推進する市民ボランティアで組織する「みどりのふるさとづくり実行委員会」により、毎年4月29日の昭和の日に「みどり」を感じ親しんでもらうことを目的に、「みどりのふるさとづくりフェスタ 2016」を清水公園第1公園広場で開催し、記念式典、野鳥観察会や苗木配布などのイベントに延べ3,014人の来場者がありました。

また、苗木配布や公共施設等の各拠点への植樹を行いました。

区 分	内 容		事業費
苗木配布	みどりのふるさとづくりフェスタ、産業祭、関宿城まつり	苗木 1,450本	897,480 円
		球根 250袋	
		花苗 600鉢	
拠点植樹	関宿城博物館進入道路 (トウガンツツジ 220本、オムラサキツツジ 10本、クマツ 1本)	苗木 231本	567,000
		合 計	

○自然環境保護費

(1) 特典付きふるさと納税（寄附）【企画調整課】

野田市の自然再生、生物多様性の取組を広く支援していただくため、野田市みどりのふるさと基金に寄附を頂いた市外の方に対し、1万円の寄附につき野田市産黒酢米15キログラム、野田市産黒酢米10キログラムと黒酢米から造った吟醸酒「勝鹿」720ミリリットル1本又は野田市産黒酢米5キログラムと黒酢米から造った吟醸酒「勝鹿」720ミリリットル2本のうち、いずれか一つを記念品として贈呈しました。平成29年2月からは、野田市ならではの魅力ある記念品として、1万円の寄附につき野田市パブリックゴルフ場ひばりコースの平日利用券又は江川地区水田型市民農園ファミリー型大人1区画参加券を、2万円の寄附につき野田市パブリックゴルフ場けやきコースの平日利用券を記念品に加えました。

その結果、平成28年度の特典付きふるさと納税によるみどりのふるさと基金指定寄附金の件数は208件、金額は3,131,000円でした。

寄附者	寄附件数	寄附金額	事業費
市外	208件	3,131,000円	2,366,505円

(2) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

国の特別天然記念物であるコウノトリをシンボルとした自然再生に取り組むため飼育管理等を委託しました。

委託業務名	業務内容	事業費
コウノトリ飼育及び施設管理業務委託	コウノトリの飼育管理及び飼育機材の管理 コウノトリ飼育施設の管理	15,088,266円
コウノトリ飼育施設警備業務委託	コウノトリ飼育施設の警備	252,720
こうのとりり浄化槽維持管理業務委託	浄化槽の保守点検及び清掃	57,024
自然と共生する地域づくり業務委託	コウノトリ野生復帰に関する調査（自然環境条件調査）及び検討	648,000
合 計		16,046,010

(3) 協議会助成金【みどりと水のまちづくり課】

コウノトリと共生する地域づくり推進協議会では地域振興や環境教育等の推進のため、コウノトリの愛称募集やシンポジウムの開催などを行っており、それらの事業の実施に対し市から助成しました。

また、本協議会はサントリー世界愛鳥基金からも10,000,000円の助成を受けております。

協議会総事業費	うち市助成金
11,286,073円	1,500,000円

○自然環境維持管理業務費

(1) 委託料【みどりと水のまちづくり課】

ア 自然環境維持管理業務委託料

「ふるさと雇用再生特別基金事業」の経過措置期間が終了したことから、平成27年度から「自然環境維持管理事業」に移行し、業務内容を見直し里山の維持管理業務（主に江川地区の斜面林）を主とした委託事業を実施しました。

委託業務名	業務内容	事業費
自然環境維持管理業務委託	保全樹林地等里山の維持管理	3,559,248円

## 18 住宅管理

◎市営住宅管理費

○市営住宅施設管理費

(1) 市営住宅の管理【営繕課】

ア 管理戸数

27年度末	建設(買取)	用途廃止	28年度末
498戸	0戸	1戸	497戸

イ 入退去戸数

入居	退去
16戸	24戸

ウ 入居者応募状況

募集時期	募集戸数	応募者数	適格者数	辞退者数	落選者数	入居戸数
平成28年6月	33戸	12人	12人	2人	1人	9戸
平成28年12月	29	11	11	3	1	7戸
合計	62	23	23	5	2	16

(2) 市営住宅敷地借地料 15,079,488円(14,500.76㎡)【営繕課】

# 消 防 費

## 1 常備消防

◎常備消防管理運営費

○消防活動運営費

### (1) 予防関係【予防課・消防署】

#### ア 甲種防火管理新規講習会

消防法で定める一定規模以上の防火対象物は、防火管理者の選任が義務付けられていることから、防火管理者として必要な知識・技術の習得及び維持向上のため実務講習を実施するとともに、防火管理者未選任事業所に対する指導を行いました。

項 目	平成 28 年度	平成 27 年度
防 火 管 理 新 規 講 習 受 講 者 数	123 人	54 人
防火管理者選任届出義務事業所数	929 件	926 件
防火管理者選任届出済事業所数	805	775
選 任 率	86.7 %	83.7 %

#### イ 枯草等からの出火防止対策

市街化調整区域内で、雑草繁茂による出火危険又は延焼拡大のおそれのある場所（火災予防上危険と認められるもの）の実態調査を行い、所有者等に対し、雑草等の燃焼のおそれのある物件の除去、その他火災予防上必要な措置について指導を行い、出火危険要因の排除に努めました。

地 区	処 理 面 積	件 数
中 央 地 区	725.00 m <sup>2</sup>	3 件
東 部 地 区	1,849.00	5
南 部 地 区	2,908.00	3
北 部 地 区	2,050.00	5
川 間 地 区	0.00	0
福 田 地 区	3,840.11	4
関 宿 地 域	19,083.13	36
合 計	30,455.24	56

#### ウ 危険物取扱者試験受験者指導会

危険物の取扱いは、危険物に関する安全確保のため危険物取扱者（危険物取扱者の免状の交付を受けている者）が自ら行うか、あるいは危険物取扱者以外の者が取り扱う場合は、甲種・乙種危険物取扱者が立ち会わなければならないため、危険物取扱者試験の受験者に対して試験対策指導会を年 2 回開催し、合格率の向上に努めました。

月 日	場 所	参 加 数
5 月 18 日（前期）	さわやかワークのだ	37 人
10 月 26 日（後期）	さわやかワークのだ	24

#### エ 危険物施設の立入検査実施状況

個々の危険物施設の用途、規模、維持管理状況（定期点検の履行状況、老朽化の程度等）や過去の指導状況等を踏まえ、法令遵守の状況が優良でない危険物施設及び火災予防上の必要性が高い危険物施設について重点的に立入検査を実施し、違反施設に対して改善指導を行いました。

危険物施設 検査状況	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所		合 計
		屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油	一 般	
立 入 検 査 数	15 件	35 件	58 件	2 件	39 件	0 件	88 件	11 件	36 件	36 件	320 件
不 備 欠 陥 施 設 数	0	4	1	0	5		0	0	7	7	24
改 善 済 施 設 数		4	1		5		0	0	7	7	24
改 善 率		100%	100%		100%		100%	100%	100%	100%	100%

オ 防火対象物の立入検査実施状況

防火対象物に立ち入って防火管理の状況、消防用設備等の維持管理状況、その他防火上必要な事項について調査・指導を行い、不備欠陥事項の改善を図りました。

検査状況 用途別	立入検査件数	不備欠陥件数 (A)	改善済件数 (B)	改善率 (B/A)
公会堂又は集会場	1 件	0 件	件	%
カラオケボックス	1	0		
飲 食 店	57	28	13	46.4
物 品 販 売 店 舗	111	80	53	66.3
旅 館 ・ ホ テ ル 等	2	0		
共 同 住 宅	3	0		
老 人 ホ ー ム 等	8	2	2	100
デ イ サ ー ビ ス 等	5	0		
学 校	1	0		
蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場	1	1	1	100
工 場 ・ 作 業 所	6	0		
倉 庫	5	5	5	100
そ の 他 の 事 業 所	2	0		
特 定 複 合 用 途	1	0		
合 計	204	116	74	63.8

カ 初期消火訓練指導会

火災等が発生した際、消防隊が到着するまでの間に、建物に設置されている消防用設備等を活用して初期消火活動や避難誘導などを迅速・的確に行えるよう指導会を開催しました。

- 参加事業所数 33 事業所
- 参加人員 89 人
- 訓練場所 イオンリテール株式会社 イオンノア店東側駐車場

訓 練 種 別	実 施 内 容
消 火 器 取 扱 訓 練	模擬火災に対し、訓練用水消火器による消火実技の体得
屋 内 消 火 栓 取 扱 訓 練	屋内消火栓を使用し、2人1組でホース延長、放水隊形までの一連の操作を体得
煙 体 験 訓 練	煙体験ハウスにより、災害時の避難行動を体得

キ 秋季・春季火災予防運動の実施

火災予防運動の一環として、市内の大型店舗の施設において街頭防火キャンペーンを実施し、火災予防思想の普及を図り、防火意識の高揚に努めました。

また、火災発生予防対策として、消防車両による特別警戒(巡回)を実施し、火災への警戒心の喚起に努めました。

重点目標区分	実施期間	内容
(1)住宅防火対策の推進	年度中	住宅用火災警報器設置の広報、設置率の調査を実施しました。
(2)防火対象物及び危険物施設等における防火安全対策の徹底	年度中	防火対象物及び危険物施設等の立入検査を実施し、不備欠陥事項の是正及び関係者の火災予防に対する意識向上を図りました。
(3)火災発生予防対策	年度中 (10時～21時までの時間帯で実施) (市内全域)	火災防止対策として消防車両による特別警戒(巡回)を実施しました。 ・延べ出場車両 7台 ・延べ出場人員 25人
	12月20日～1月10日 (19時～21時) (市内全域)	年末年始特別巡回を実施しました。 ・延べ出場車両 68台 ・延べ出場人員 240人
	年度中 (10時～18時までの時間帯で実施) (市内全域)	強風のための特別巡回を実施しました。 ・延べ出場車両 144台 ・延べ出場人員 477人
	年度中 (24時間体制で実施) (市内全域)	地震・台風・降雪等上記以外の特別巡回を実施しました。 ・延べ出場車両 67台 ・延べ出場人員 229人
(4)防火ポスター展	秋季火災予防運動期間中	幼少期からの防火意識高揚のため、市内小学生に対し防火ポスターを募集。応募279作品のうち入賞34作品を市役所ふれあいギャラリーに展示し、市民に火災予防の啓発を実施しました。
(5)街頭防火キャンペーン	11月5日 2月25日	秋、春の火災予防運動を効果的に展開できるよう街頭防火宣伝を実施しました。

ク 防災指導及び消防・防災訓練の指導状況

	幼 防 火 指 導	児 防 火 指 導	自主防災組織 等の防災指導	一般消防訓練	小・中・高 防 火 指 導	消 防 署 見 学	合 計
回 数	51回		73回	208回	56回	38回	426回
人 員	4,315人		7,559人	11,656人	7,285人	2,129人	32,944人

ケ 通信関係

119番受信状況は、次のとおりです。

	火 災	救 急	救 助	その他 災 害	問 合 せ	病 院 照 会	間 違 い	いた ず ら	訓 練 通 報	その他	合 計
件 数	102件	6,715件	71件	203件	233件	195件	363件	12件	168件	589件	8,651件

コ 音楽隊関係

消防音楽隊は昭和50年に結成されて以来、消防の諸行事を始め公共団体等の開催する催物に出演し、演奏活動を通じて広く市民に接し、防火に対する認識を深めるとともに、消防広報活動に努めています。

主な活動状況は、次のとおりです。

月別	内容	出演内容	出演場所	視聴者数
10月		野田市産業祭	野田市文化会館駐車場	1,000人
		千葉県消防音楽隊フェスティバル	松戸市市民会館	1,200

11月	秋の火災予防運動街頭キャンペーン	イオンノア店	800
1月	消防出初式	野田市文化会館	700
2月	春の火災予防運動街頭キャンペーン	イオンノア店	800

(2) 救急関係【警防課】

ア 応急手当普及活動の推進

救急医療の効果は、その場に居合わせた人、救急隊、医療機関の連携によって救命率の向上が得られるものです。市民や事業所に対して、家庭内での事故や地震等の大規模災害時に住民自ら応急手当ができるよう応急救護知識の普及促進を図るため、次のような普及啓発活動を実施しました。

対象者	内 容	参加者
一般事業所	就労中の事故及び高齢化に伴う循環器疾患患者に対する応急手当の指導	4,393人
各種学校関係(教諭対象)	学校内での怪我、集団事故等の対応、心肺蘇生法等の応急手当の指導	387
一般市民	高齢者の気道閉塞事故、転落事故、中毒事故、乳幼児の怪我等に対する応急救護知識の啓発及び応急手当の指導	7,766
小・中・高校生	水難事故防止、心肺蘇生法の指導	2,338
消防団員	集団救急事故等の救護体制及び応急手当の指導	103
合 計		14,987

イ 救急業務の高度化

疾病構造の変化等に対応するため救急業務の高度化を推進し、応急処置に必要な各種資器材を装備した高規格救急車を全署所に配備しております。

救命処置の拡大に伴う静脈路確保等の処置が追加されたことにより、傷病者に対する高度かつ専門的な救命処置を行い、救命効果を上げています。

応 急 処 置 内 容	平成 28 年度	平成 27 年度
止血（止血帯・包帯等によるもの）	175回	175回
固定（副子等による固定又は安定保護）	614	580
人工呼吸（口移し又は器具等によるもの）	56	74
心肺蘇生（人工呼吸及び心マッサージ）	164	157
酸素吸入（酸素吸入器によるもの）	1,227	1,215
気道確保	245	262
保温（傷病者の体温を保持するための処置）	4,013	4,004
被覆（創傷面をガーゼ等で保護する）	495	492
血圧測定	6,358	6,021
聴診器による心音呼吸音の聴取	2,456	2,467
血中酸素飽和度の測定	6,496	6,150
心電図測定	4,004	3,818
半自動式除細動器による除細動（AED含む）	6	17
静脈路確保のための輸液	138	147
食道閉鎖式チューブによる気道確保	61	70
気管挿管による気道確保	34	39
合 計	26,542	25,688
救急出場件数	7,279件	6,949件
搬送人員	6,632人	6,351人

(3) 救助活動【警防課】

複雑化する各種災害から負傷者（要救助者）を迅速に救助するため、効率的な部隊運用、装備の充実、災害活動体制の強化を図るとともに、救助隊員の技術、気力、体力を高めるため実践的・高度な救助活動訓練を実施し、任務遂行に必要な知識習得、技術向上に努めました。

ア 訓練実施状況

訓練種目	実施回数	延人員	延時間
体力練成訓練	14回	71人	9.5時間
ロープ基本・応用訓練	41	131	33.0
検索・救助訓練	7	50	7.8
各種救助資器材取扱訓練	66	281	89.3
各種救助事象想定訓練	67	296	105.9
水難訓練	44	172	106.0
その他の訓練	85	1,167	195.2
合計	324	2,168	546.7

イ 救助活動

建物内で倒れていて中に入ることのできない救助事故が多く発生しております。複雑多様化する災害に対応するため救助資器材を活用し、次のような救助活動を実施し救出しました。

区分	建物等による事故	交通事故	水難事故	機械による事故	ガス及び酸欠事故	その他の事故	合計
出場件数	35件	34件	4件	2件	1件	26件	102件
活動件数	22件	13件	4件	1件	1件	4件	45件
救助人員	23人	14人	3人	1人	1人	4人	46人
出動人員	363人	526人	70人	22人	13人	293人	1,287人

ウ 救助技術大会

救助隊員相互の連携及び士気高揚と技術の向上を図るため、6月2日に千葉県消防学校で開催された第41回消防救助技術千葉県大会（陸上の部）の引揚げ救助及びほふく救出の部に出場しました。

また、6月17日に習志野市千葉県国際総合水泳場で開催された第41回消防救助技術千葉県大会（水上の部）の人命救助の部に出場しました。

(4) 備品購入費【消防本部総務課・消防署】

事業名	事業費	備考
事務用備品	51,774円	事務用椅子
施設用備品	86,076	全自動洗濯機、小型湯沸器
救急用備品	513,626	バックボード一式、卓上小型高圧蒸気滅菌器一式、救急用クリーナー
警防用備品	1,215,540	空気呼吸器予備ボンベ、消防用ホース
防火・防災用備品	29,000	車両用消火器ABC20型、車両用消火器ABC4型
特殊災害用備品	858,600	全身化学防護服一式、トレーニングスーツ、ハズマックスブーツ、複合ガス検知器一式2台
合計	2,754,616	

(5) 救急救命士教育訓練概要【消防本部総務課・警防課】

全ての救急隊に救急救命士が少なくとも常時1人配置される体制を目標に、救急救命士の養成と運用体制の整備を推進しています。平成28年度は2人が救急救命士養成課程を修了しており、平成29年度新規採用の有資格者1人を含めると、平成29年4月現在35人の救急救命士資格者がいます。

また、救急救命士の処置範囲の拡大に伴い、気管挿管を行うことができる救急救命士が30人、薬剤投与を行うことができる救急救命士が32人養成され、そのうちの25人が処置範囲拡大2行為の講習を修了しています。

科 目		人 員	教育訓練事業負担金	備 考
救急救命士等病院研修委託料		32人	300,000円	小張総合病院
救急救命士気管挿管研修委託料		1	300,000	小張総合病院
		1	300,000	新東京病院
救急救命士教育訓練負担金	新規養成課程	2	4,122,000	救急救命東京研修所
	指導救命士養成	1	324,000	救急救命九州研修所
東葛飾北部地域救急業務メディカルコントロール協議会、BANDOメディカルコントロール協議会負担金		32	203,000	
合 計			5,549,000	

(6) 消防学校派遣研修の概要【消防本部総務課】

複雑多様化する災害や救急業務、火災予防業務の高度化に消防職員が適切に対応するためにはその知識、技能の向上が不可欠であることから、それぞれの分野ごとに計画的な教育訓練（派遣研修）を実施しました。

研 修 科 目		研修期間	研修人員	研修負担金
千葉県消防学校	初 任 科	111日間	3人	591,220円
	救 急 科	41	4	411,936
	救 助 科	22	2	143,828
	特 殊 災 害 科	8	2	50,080
	火 災 調 査 科	11	2	73,930
	中 級 幹 部 科	8	1	28,298
	訓 練 指 導 科	10	1	15,894
	はしご自動車等講習会 2行為追加講習	3	2	15,394
	救急救命士処置拡大 2行為追加講習	5	8	297,140
消 防 大 学 校	火 災 調 査 科	34	1	336,350
合 計		253	26	1,964,070

◎緊急消防援助隊出動経費

○緊急消防援助隊出動経費

(1) 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練【警防課】

栃木県南部の複数の市町における大規模な地震及び活火山噴火による被害を想定した緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が、10月17日、18日の2日間に渡って栃木県小山市で行われました。

野田市からは、小山市水処理センターで行われた毒劇物災害対応訓練に千葉県大隊の救急小隊として3人、宿営地における後方支援活動訓練に後方支援小隊として3人が参加しました。

月 日	内 容	参 加 車 両	参 加 人 員
10月17日、18日	部隊参集訓練、ブラインド型部隊運用訓練、宿営場所における後方支援活動訓練	高規格救急車、災害対策車	6人

(2) 千葉県消防広域応援隊合同訓練【警防課】

千葉県消防学校で佐倉市を被災地と想定した実践的な合同訓練が行われ、千葉県消防広域応援隊77隊296人が訓練に参加しました。野田市では救助部隊の野田救助1号車及び後方支援部隊の災害対策車を派遣し、千葉県広域応援隊相互の連携強化を図りました。

月 日	内 容	参 加 人 員
1月20日、21日	応援対応訓練、給食支援訓練、宿営訓練、ブラインド型部隊運用訓練	8人

## 2 非常備消防

◎非常備消防管理運営費

○非常備消防運営費

(1) 消防団消防操法大会【警防課】

ア 第43回野田市消防団消防操法大会

消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、迅速な消防活動の確立を期することを目的とし、野田市木野崎地先野田市スポーツ公園において開催しました。各方面隊から選抜された19の分団が出場、成績は次のとおりです。

月 日	種 別	優秀賞	敢闘賞	努力賞
5月29日	ポンプ車操法の部	第19分団2部	第10分団	第1分団
	小型ポンプ操法の部	第22分団1部	第23分団2部	第17分団1部

イ 第35回東葛飾支部消防操法大会

東葛飾支部消防操法大会が我孫子市川村学園グラウンドで開催され、市内大会において「ポンプ車操法の部」で優勝した第19分団2部と「小型ポンプ操法の部」で優勝した第22分団1部が野田市代表として出場、成績は次のとおりです。

月 日	種 別	出場分団	成 績
6月26日	ポンプ車操法の部	第19分団2部	努力賞(4位)
	小型ポンプ操法の部	第22分団1部	優良賞(3位)

(2) 消防団関係【消防本部総務課】

ア 消防団員公務災害補償等事務負担金及び公務災害認定状況

年度	公務災害補償等事務負担金	公務災害認定件数	損害補償費
平成27年度	2,265,963円	0件	
平成28年度	2,258,435	0	

イ 消防団協力事業所表示制度

年々減少傾向にある消防団員数に歯止めをかけるため、平成27年9月に野田市消防団協力事業所表示制度を制定しました。この制度は、消防団活動に対して積極的な配慮をしている事業所等を消防団協力事業所として認定することにより、事業所等の消防団活動への協力を促進し、地域における消防防災力の充実強化を図ろうとするものです。

平成28年度に、新たに市内11事業所を認定したことにより、消防団協力事業所数は23事業所となりました。

ウ 消防団現員数（4月1日現在）、出動件数及び出動人員

年度	消防団現員数	出動件数	出動人員
平成 27 年度	724 人	3,493 件	17,407 人
平成 28 年度	708	3,814	17,409

(3) 備品購入費【警防課】

事業名	事業費	備考
消防団用備品	1,053,324 円	消防用ホース 37 本

### 3 消防施設

◎庁舎等整備費

○庁舎等整備費

(1) 施設修繕料【消防本部総務課】

施設名	事業費	内容
消防署	498,960 円	屋上給水タンク配管修繕
	37,800	2 階給水管漏水修繕
中央分署	24,840	排水詰まり修繕
	374,760	下水道改修
北分署	788,400	オーバースライダー修繕
南分署	11,340	給水管漏水修繕
関宿分署	732,240	浄化槽改修
	189,000	サッシ廻り漏水補修修繕
合計	2,657,340	

(2) 工事請負費【消防本部総務課】

施設名	事業費	内容
中央分署	777,600 円	電話交換機設備交換工事
	88,020	車庫前防犯カメラ設置工事
合計	865,620	

(3) 備品購入費【消防署】

事業名	事業費	備考
常備消防施設用備品	427,280 円	気象観測装置（湿度計交換）一式、庁舎用消火器ABC20型、加湿空気清浄機、屋外用小型収納庫、シュレッダー、事務用椅子

◎分団器具置場等整備費

○分団器具置場等整備費

(1) 分団器具置場借地料【警防課】

借地数	借地面積	金額
31 か所	5,672.01 m <sup>2</sup>	3,424,931 円

## (2) 分団器具置場建設費【警防課】

事業名	事業費	場 所
分団器具置場建設	23,004,000 円	第 25 分団 2 部（関宿江戸町の一部、関宿元町、関宿内町、はやまの一部）
	19,548,000	第 30 分団 1 部（木間ヶ瀬のうち向ノ内、鴻ノ巣及び羽貫）
分団器具置場解体撤去	1,231,200	第 25 分団 2 部（関宿江戸町の一部、関宿元町、関宿内町、はやまの一部）
火の見櫓解体撤去	410,400	第 28 分団 2 部（木間ヶ瀬のうち新宿、岡田、丸井、岡田新田）
合 計	44,193,600	

## ◎消防車両費

## ○消防車両管理費

## (1) 常備消防車両の整備【警防課】

経年劣化等により、消防署の人員搬送車を更新しました。また、長期継続リースとすることで経費の削減を図りました。

事業名	事業費	台 数	配 置 場 所
人員搬送車（長期継続リース）	2,208,384 円	1	消防署

## ◎消防水利整備費

## ○防火水槽維持管理費

## (1) 防火水槽借地料【警防課】

借 地 数	借 地 面 積	金 額
164 か所	4,540.84 m <sup>2</sup>	2,633,555 円

## ○消火栓整備費

## (1) 消火栓新設【警防課】

消防隊が消火活動に必要な水量を確保するため、消防水利の基準に基づき消火栓を整備し、消防水利の強化を図りました。

事業名	事業費	設 置 場 所
消 火 栓	4,560,000 円	中央地区 5・北部地区 3、計 8 基

## (2) 消防水利の整備状況【警防課】

市街地の拡大に伴う消防隊の有効活動範囲等を考慮しながら消防水利の整備を図り、充足率の向上に努めました。

地域区分	平成 28 年度			平成 27 年度		
	基準数	現有数	充足率	基準数	現有数	充足率
野 田 市 全 体	2,105 基	1,728 基	82.1%	2,103 基	1,719 基	81.7%
市 街 地 1	715	579	81.0	713	575	80.6
市 街 地 2	287	237	82.6	287	236	82.2
市 街 地 3	260	219	84.2	260	217	83.5
準 市 街 地 1	56	40	71.4	56	40	71.4
準 市 街 地 2	28	32	114.3	28	32	114.3
そ の 他 の 地 域	759	621	81.8	759	619	81.6

## ※ 消防水利充足率について

野田市の地図を用途地域別に一辺の長さ 140 メートル、170 メートル、200 メートルのメッシュで区切り、メッシュの中に建物がある場合メッシュ数 1 とカウントしたものが野田市の基準数 2,105 です。また、このメッシュの中に消防水利がある場合 1 とカウントしたものが現有数 1,728 となります。なお、消防水利総数は 2,995 となりました。

## 4 水防

木野崎地先、利根川右岸（野田市スポーツ公園芝生広場）において、野田市水防演習を実施しました。この演習により団員の士気の高揚と水防技術の向上を図りました。

### ◎水防演習費

#### ○水防演習費

##### (1) 水防演習【管理課】

場 所	区 分	金 額	概 要
野田市スポーツ公園芝生広場	水防演習費	512,616 円	会場設営・消耗品 等

##### (2) 演習概要【管理課】

実施日	内 容	参加人員			合 計
		水防団員	消防・職員	来賓等	
5 月 15 日	各種水防工法技術の訓練	466 人	99 人	29 人	594 人

### 繰越明許費

#### ◎水防対策費

#### ○水防対策費

##### (1) 平成 29 年度へ繰り越した事業【管理課】

箇 所	区 分	繰 越 額	概 要
野田市目吹字台割	負担金、補助及び交付金	26,000,000 円	目吹水防センター建設費負担金

## 5 災害対策

### ◎災害対策諸費

#### ○災害対策諸費

##### (1) 災害時協力井戸登録制度【防災安全課】

大規模災害や水質事故等による断水などに備えるため、災害時協力井戸の登録を促進し、災害時に応急給水できる井戸の確保を図りました。

登録年度	飲用可能	生活雑用水	合 計	水質検査費
過年度	121 件	183 件	304 件	
平成 28 年度	8	16	24	181,440 円/24 件
登録抹消	1	0	1	
合 計	128	199	327	

##### (2) 災害時協力井戸手動ポンプ設置費等助成金【防災安全課】

登録した井戸における発電機購入や手動ポンプ設置費用の助成を実施し、停電時にも利用できる井戸の確保を図りました。

年 度	発電機購入	手動ポンプ設置	合 計	助成額
過年度	42 件	28 件	70 件	
平成 28 年度	7	2	9	416,700 円
合 計	49	30	79	

◎防災訓練・啓発費

○防災訓練・啓発費

(1) 総合防災訓練等の実施【防災安全課】

実施日	行 事 名	参加人員
6月30日	市職員参集訓練（各避難場所75カ所）実施	193人
8月21日	避難所開設訓練（14カ所）実施 参加団体105団体	786
11月27日	第35回野田市総合防災訓練 野田市文化センター駐車場にて実施 参加団体31団体	864

◎自主防災組織整備育成事業

○自主防災組織整備育成事業

(1) 自主防災組織資機材整備補助金【防災安全課】

ア 新規で自主防災組織を設立した団体に対する補助金

自主防災組織の育成並びに市民の防災意識の高揚・普及を図ることを目的として、新たに設立された自主防災組織に対し、防災活動を行う上で必要な資材、機具等の整備に係る補助金を交付しました。

団 体 名	世 帯 数	補 助 額
けやき台自主防災会	48世帯	286,400円
仲町区第1自治会防災会	125	424,720
仲町区第2自治会防災会	65	317,000
仲町区第3自治会防災会	137	446,600
仲町区第4自治会防災会	93	367,400
仲町区第5自治会防災会	122	419,600
上花輪第一自治会防災会	90	362,000
合計 7団体	680	2,623,720

イ 既存の自主防災組織が資機材の修繕等を行う場合の補助金

自主防災組織の育成並びに市民の防災意識の高揚・普及を図ることを目的として、既に設立されている自主防災組織に対し、防災活動を行う上で必要な資材、機具等の修繕等に係る補助金を交付しました。

団 体 名	世 帯 数	補 助 額
清水第7自治会防災委員会	472世帯	163,535円
運河台自治会自主防災会	44	13,500
羽貫3自治会防災会	310	379,000
下根自主防災会	186	83,315
岩名二丁目町内会防災会	314	6,500
梅ヶ丘自治会自主防災会	118	63,098
清水第1自治会防災部	165	248,500
チサンマンション野田自主防災会	61	42,160
桐ヶ作1自治会自主防災会	258	77,650
合計 9団体	1,928	1,077,258

(2) 自主防災組織活動補助金【防災安全課】

防災活動を行った自主防災組織に対し、補助金を交付しました。

年 度	団 体 数	補 助 額
平成 27 年度	140 団体	6,159,150 円
平成 28 年度	154	6,959,050

(3) 地域防災リーダー研修会の開催【防災安全課】

自主防災組織の新規設立促進と既存の自主防災組織の活性化を図るため、地域防災リーダー研修会を開催しました。

開催日	研 修 内 容	参加人員
1 月 15 日	仮想地図を用いたD I G（災害図上訓練）	221 人

(4) 自主防災組織の設置状況【防災安全課】

平成 29 年 3 月末日現在の自主防災組織の設立状況は 212 自治会等で 206 自主防災組織が設立されており、組織化率は 50.2%となっています。